

# ふるさと再発見 第43回

Rediscovery Omihachiman

たてもの探訪④

キリスト

## 日本基督教団 近江金田教会礼拝堂

今回紹介するのは、日本基督教団近江金田教会礼拝堂（以下、金田教会礼拝堂）です。金田学区唯一のヴォーリズ建築で、平成24年度に国の登録文化財になりました。

明治38（1905）年、ウィリアム・メレル・ヴォーリズ（以下、ヴォーリズ）は、滋賀県立商業学校（現滋賀県立八幡商業高等学校）の英語教師に赴任するため、近江八幡の地にその一歩を記しました。しかし、キリスト教の海外伝道という秘めた目的とその熱意の過度な浸透ゆえ、1年で教員職を解かれます。その後、ヴォーリズは八幡にとどまり、独自の伝道活動を行

いました。その特徴の1つが、活動資金を寄付などに頼るのではなく、自立を図るために産業部門を設けたこと。またそれが営利目的ではなく、建築設計をキリスト教に基づく精神の表現と捉えていたことです。

ヴォーリズ建築といえば、関西学院大学や大丸心斎橋店など大規模な学校建築物や商業建築物が有名ですが、教会建物も数多く残っています。県内では水口教会（甲賀市）や今津教会（高島市）がありますが、特に有名なのは、ヒット曲のミュージックビデオでロケ地とされた、東京都新宿区にあるスコットホールと呼ばれる集会場も兼ねた礼



金田教会礼拝堂

拝堂でしょう。

さて、金田教会礼拝堂ですが、昭和25年に建築された木造2階建ての建物です。建築面積95平方メートル、切妻造スレート葺で、1階を集会室、2階を会堂としています。外壁はモルタル塗で、1階の引違窓、2階の上窓とも簡素な意匠です。

切妻造で妻側を正面とし、正面左にベルタワーを設けています。正面中央に半円アーチの玄関入口を付けた外観は、当初の形式をほぼ残しています。2階の会堂は天井を張らずキングポストトラス（三角形を作って構造を構成するトラスのうち、中央に真束と呼ばれる支柱が立っ

ている形式）を見せ、内装材や説教台なども建築当時のものが残されています。ヴォーリズ建築事務所設計による教会建築のうちでも保存状態が非常によく、貴重な建物で、本市の玄関口であるJR近江八幡駅前という立地から、多くの来訪者を迎えるランドマークとしても重要な存在です。

なお余談ではありますが、駅前ロータリー角地にある近江八幡駅前交番は、ヴォーリズ建築の教会建物を意図的に意識したデザインで建てられています。交番を過ぎた後で教会をご覧いただくのも、趣があるかもしれません。



会堂

人口と世帯 令和4年6月1日現在 ( )は前月比

総数	81,904人	(+ 21)
男	40,238人	(+ 14)
女	41,666人	(+ 7)
世帯	34,907世帯	(+ 72)

※外国人住民(40か国・地域/1,664人)を含みます。

広報おうみはちまんは、各自治会を通じてお届けします。また、各学区コミュニティセンターや図書館などの公共施設、郵便局、金融機関、セブン-イレブン・ファミリーマート各店舗などに置いているほか、市ホームページやマチイロ、マイ広報紙などでもご覧いただけます。

Facebook



YouTube



Instagram



マチイロ



マイ広報紙



LINE



広報おうみはちまん

令和4年7月号

編集・発行/近江八幡市総合政策部秘書広報課

〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236

TEL: 0748(33)3111 FAX: 0748(32)2695

MAIL kouhou@city.omihachiman.lg.jp

WEB https://www.city.omihachiman.lg.jp



●この冊子は環境配慮型紙を使用しています。印刷・製本工程で環境配慮型インキを使用しています。